

# 克己復礼



3年生になって早1ヶ月半。半年前から準備を行っていた修学旅行が終わり、3週間後には3年生になって初めての定期テストが行われます。少しずつ、気持ちを受験モードに切り替えていかないとはいけません。本来であれば4月にはこの進路通信を出し始める所ですが、修学旅行が終わり、気持ちを切り替える意味合いも兼ねて今回は創刊号となっています。

新型コロナウイルスの位置づけがここ数年までとは変わり、高校受験や説明会の形も変わることが予想されます。この進路通信を通じてそういった進路に関する情報や予定等を、3年生の皆さん、そして保護者の皆様にお知らせしていきます。ぜひ、ご家庭でご活用ください。また、疑問や質問等ありましたら、ご遠慮なく担任や進路担当までお声掛けください。これから1年間、よろしくお願いいたします。

## 進路の実現を目指して…①

「進路」＝「高校受験」と考えている人が多いようですが、そうではありません。受験はあくまで、自分自身の将来の夢を実現させるための過程の1つ。将来、1人の立派な「大人」となり、豊かな人生を送るために、今自分ができるとは何なのかを自分自身で考え、努力をすることが大切です。

### ★ 豊かな人間になるために～生徒の皆さんへ～

中学三年生になって一週間。早いもので中学校生活最後の年になりました。さあ、今、皆さんはどんなことを考えていますか? 「よし、3年生だ! 何でも頑張るぞ!」という前向きな気持ちもあれば、「責任が重い立場になって不安」「部活動と学習の両立ができるだろうか」など、心配する気持ちもあるかもしれません。不安や疑問を解決していくためにはどうしたら良いのでしょうか。まずは、「どんな一年にするのか、どんな卒業を迎えたいか」、目標をはっきりと掲げること。そして、将来の夢を持つこと。それが、自分のこれからの生活に力と潤いを与えてくれると思います。ぜひ、下の心構えを参考にしてみてください。

1. 学校生活のリーダーとしての自覚を持ち、生徒会活動や部活動、諸行事に積極的に参加して、常に下級生の模範となるように努力しよう。
2. 自らの意志と責任で進路を決定できるように自己の確立を図り、希望進路の実現に向かって努力しよう。
3. けじめある態度や言葉づかいができる人になるように努力しよう。
4. 自分を大切にし、また周りの人を大切にできる人を目指そう。
5. 様々なことに挑戦して、自分の可能性を拓く努力をしよう。

### ★ 親子で考える進路選択～保護者の皆様へ～

「進路選択」は、ほとんどの3年生が初めて直面する厳しい「選択」です。「進路選択＝高校選択」と短絡的に考えさせず、大きな視野からお子様の十年後、二十年後の生活を見つめながら、じっくりと考えていかせてあげたいものです。

親子の意志が通い合っている時、子どもは生き生きと生活できます。親の希望を一方向的に押しつけるのではなく、お子様の希望や考えも大切に、お互いを理解するよう、どんなことでも話し合える家庭の雰囲気作りをお願いします。

#### 話し合いの ポイント

1. 子どもの個性を生かし、適性や能力を伸ばすことを第一に考えて、希望と期待をこめた話し合いを心がける。
2. 見栄や体裁にとらわれず、上級学校の選択は、子どもが職業人として成長していくためのワンステップと考えて、進路選択の話し合いを進める。
3. その上級学校が子どもの力を伸ばす条件を備えているか、教育方針や施設・設備はどうかなど、親子で進路研究を進める。